

(別紙：意見提出様式)

国土交通省鉄道局幹線鉄道課 意見募集担当 様

「中央新幹線に関するパブリックコメント」

<p>(フリガナ) 1.氏名</p>	<p>南信州広域連合 連合長 マキノ ミツオ 牧野 光朗</p> <p>南信州広域連合議会 議長 ナカジマ ムツオ 中島 武津雄</p> <p>構成市町村(14市町村) 飯田市・松川町・高森町・阿南町・阿智村・平谷村・ 根羽村・下條村・売木村・天龍村・泰阜村・喬木村・ 豊丘村・大鹿村</p>
2.住所	長野県飯田市追手町2-678 飯田合同庁舎5階
3.所属	南信州広域連合 連合長(飯田市長)
4.電話番号	0265-53-7100
5.電子メールアドレス	
意見	<p>(意見1) リニア中央新幹線については、国家プロジェクトとして 早期実現及び、飯田駅の設置を要望します。</p> <p>(理由) 昭和48年の中央新幹線基本計画決定後、当地域では全 国に先駆けて昭和49年に期成同盟会を組織し、以来36 年間中央新幹線の早期実現と飯田駅設置を目指し様々 な取り組みを行ってきました。当地域は長野県知事がヒ アリングの際に県内の状況について発言されたとおり、 東京からの所要時間が4時間以上かかる地域です。国(関 係機関)及び県等の関与のもと、リニア中央新幹線が早 期実現し、飯田駅が設置されることは悲願となっております。</p> <p>(意見2) リニア中央新幹線飯田駅の設置にあたっては、JR飯田 線の現飯田駅への併設を要望します。</p>

(理由)

地域振興という観点から中間駅が必要かつ重要だということについては、各県知事が発言されているとおりですが、中間駅の設定は、その地域の都市構造や交通体系はもちろん地域の発展や駅勢圏の広がりには大きな影響をもつことが考えられます。したがって、当地域においては、中間駅を現飯田駅に併設することが、最も既存の交通体系をはじめとする様々な都市基盤を活かすことになるなど、駅設置の効果を最大限発揮できると考えます。地域14市町村が構成する南信州広域連合は、こうした考え方にに基づき合意形成がなされております。

(意見3)

当地域では、リニア飯田駅を見据えた「地域将来構想」の策定に取り組んでおり、リニア推進にあたってはこれら沿線自治体の意見を十分反映することを要望します。

(理由)

当地域では、官民一体となって「リニア中央新幹線飯田駅設置を見据えた将来構想」の検討を進めており、リニア中央新幹線のメリットを最大限活かすとともに、予想されるリスクを小さくするための地域づくりに取り組んでおります。これは単に長野県飯田・下伊那地域のみならず、中央自動車道や整備が進められている三遠南信自動車道と連携することで、当地域が長野県および三遠南信地域の両玄関口として機能することも目指すものです。リニア中央新幹線は大都市にとっても重要なプロジェクトであると同時に、このプロジェクトによって地方都市をどのように再生していくかという点も重視すべきであり、沿線自治体の意見を十分反映することを要望します。

リニアを見据えた将来構想の状況について資料を添付いたします。